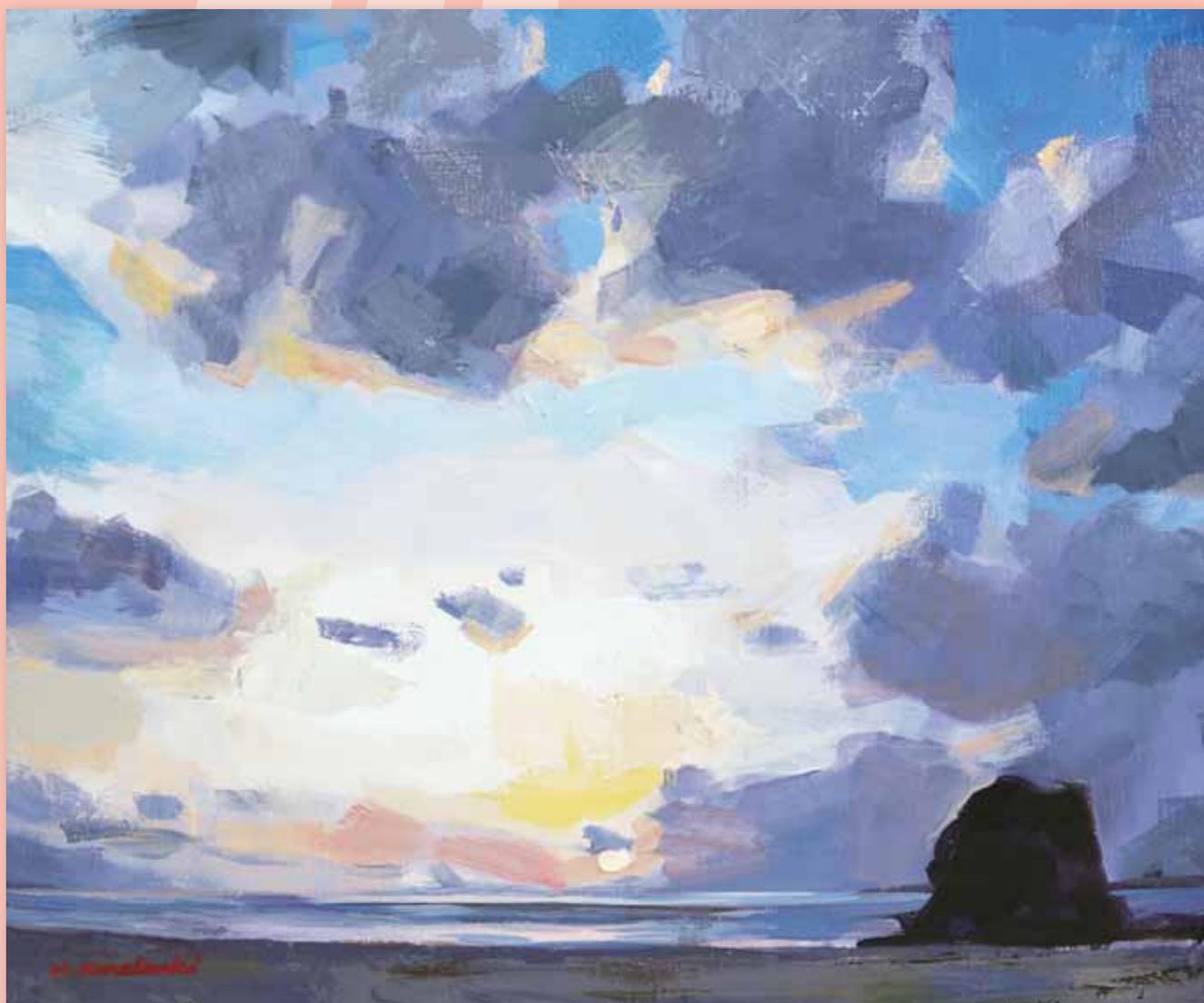


平成29年度

島根
教弘
会報
vol.3



「夕映え」 出雲市立荒木小学校 金築秀俊さん 提供

公益財団法人 日本教育公務員弘済会島根支部
株式会社 島 根 教 弘



改革に向けて

島根県公立高等学校長協会

会長 小山 理 久

現在、高校教育改革と高大接続改革が進行してる中、各高校では改革に向けた取組が行われています。改革の中で平成32年度（33年度大学入学者選抜）、今の中学3年生から大学入学共通テストが導入され、記述式問題が出題されるので、各校は、記述式問題への指導を行っていく必要があります。また、英語については、4技能を民間業者等の検定試験を導入して平成32年度から評価されることとなりました。高校3年生の4月～12月の2回の検定試験をあらかじめ登録して試験結果とするものです。各高校はどの検定試験を生徒に受検させるのか、また、平成36年度までは大学入学共通テストの英語の試験も実施され、国立大学は両方を課すようなので、両方の試験に対する指導体制も構築しなければなりません。高大接続改革についての早急なカリキュラム・マネジメントが求められています。

そして、高校教育の改革の柱である次期学習指導要領は今年、3月に告示され、7月には解説が出される予定です。そして、平成34年度から学年進行で実施されます。次期学習指導要領では、指導方法の改革、教員が生徒に教え込むという知識注入型の授業だけでなく、「主体的・対話的で深い学び」（アクティブ・ラーニング＝ALの視点による学びの改善）が求められています。ALの具体的な授業方法については「百家争鳴」の状態で平成11年度以降の「総合的学習の時間」の創設期や主題学習の導入期を思い出します。生徒の知識・技能の確実な習得と学んだ知識・技能を基にした思考力、判断力、表現力そして主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度の育成には教科・科目の特性に応じて様々な指導方法等の工夫が必要であると思います。残念ながら現時点では、先生たちがAL型授業の具体的なイメージやパターンを描けないところが窺われます。実践例を散見しても授業時数が多くかかったり、内容教科でもオープン・エンドであったり、生徒が授業で活発に話しあったが、何を学んだのかが不明確だったりするものもあります。少なくとも生徒たちが何を学び、知識の更新・深化ができ、何の力を身に付け、そして教師は何を評価するのかを明確にした上での教材開発と授業構成や展開が行われるべきでしょう。そのためには、AL型の授業で生徒が出した結論に対して教師がどのようにフォローし、PDCAサイクルを明確に実践する授業となっているかが重要です。各学校長には平成32年からの高大接続改革とAL型授業開発への舵取りが求められていると言えます。

また、課題の発見や解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習として専門高校やSSH実施校で積極的に行われている課題探求学習の実施が求められています。しかしながら、教員全員で課題探求学習で生徒たちがどのような力を身に付けたり、教科・科目の学習にどのような良好な影響を及ぼしたり、キャリア教育に寄与したりするかなどを議論し共有しなければ、同じベクトルで取り組むことは難しいでしょう。AL型による授業と課題探求学習の相互連携を図ることが議論の糸口になる可能性があります。

課題解決学習を進めることはまた、今後の総合型選抜（AO入試）や学校推薦型選抜（推薦入試）について、受験生本人が記載する活動報告書等の作成に寄与するものと思われます。部活動のみではなく、課題探求学習で学んだことや自身が取組んだボランティア活動などをアピールしていく必要もあるでしょう。課題探求学習については、総合的学習の時間の外、合科的な学校設定科目等によって行っていくことも考えられますが、高大接続改革と高校教育改革にはカリキュラム・マネジメントが極めて重要になり、また、待ったなしで改革する方向にあることは間違いないと考えます。

平成30年度教育振興事業募集のお知らせ

平成30年度の事業の主な内容は次の通りです。詳細は、来年度作成する要項等で確認してください。奨学事業については8頁に掲載しています。

<教育研究助成事業>

■ 教育実践研究論文の募集

- 募集部門 学校部門（教育研究団体を含む）、個人部門（研究グループを含む）
- 内 容 「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」という立場のものであれば、その他は自由
- 募集締め切り 6月8日
- 審査のうえ研究助成金、さらに優秀な作品には賞金を贈ります。

■ 奨励金給付の募集

- 給付の対象
都道府県・全国レベルでの社会・教育・文化の向上発展に寄与する有益な研究・活動で、学校教育、社会教育など広く教育研究・活動分野を対象とする。例えば、中国大会以上程度の研究大会等。
ただし、原則として、この奨励金の給付を受けて4年を経過しないものは給付対象としない。
- 給付の内容
1件当たり10万円以上50万円以内（ただし、研究・活動総予算の2分の1を上限）

■ へき地学校教育支援事業の募集

交通条件や文化的諸条件に恵まれない山間地、離島等に所在する学校に対して、へき地学校教育支援事業を実施する。

<教育文化事業>

■ 助成金給付の募集

- 給付の対象
島根県内の教育文化の充実に寄与する有益な事業で、不特定多数の者を対象とした、教育文化について理解を広めたり深めたりする事業。例えば、講演会、シンポジウムの実施、啓発のための冊子の刊行等。ただし、この助成金の給付を受けて2年を経過しないものは給付対象としない。
- 給付の内容
1件当たり10万円以上50万円以内（ただし、研究・活動総予算の2分の1を上限）

■ 学校教育活動助成の募集

- 給付の対象
学校教育の充実・発展に寄与する有益な活動で、島根県内の児童・生徒を直接対象とした活動とする。
- 助成の内容
総額100万円以内とし、助成金の他、活動に必要な用品等（例えば、活動に必要な学習教材や活動への参加賞等）も助成することができる。

■ 島根県教育カレンダー絵画コンクールの募集

県内の幼児・児童生徒を対象とした絵画コンクールを実施し、優秀作品を掲載した島根県教育カレンダーを作成して、県内の各幼稚園・各学校・教育機関に贈る。

平成29年度 教育文化事業（学校教育活動助成）に助成をしました

島根支部では、教育文化事業（学校教育活動）をはじめとする各種助成事業を行っています。そのうち「しまね数リンピック」、「島根県中学生創造アイデアロボットコンテスト大会」には、島根支部から最優秀・優秀賞の皆さんのへメダルや盾、参加賞（缶バッジ、クリアファイル、定規、工具セット）を助成しました。成果報告書をもとに、その内容を紹介します。

「しまね数リンピック」には今年度は978名の小中学生の参加がありました。じっくり考えて問題に取り組んだことから「1問1問に達成感があり、算数って楽しいと思えた」「数学はあまり好きではないが数リンピックを通して問題を解く楽しさやペアで協力して解答する達成感が味わえてよかった」などの感想が寄せられました。

今後とも数学的な見方や考え方を使って思考することのよさや楽しさを実感し、算数・数学が好きな子供たちが増えることを期待しています。



松江市立湖南中学校における表彰の様子

「島根県中学生創造アイデアロボットコンテスト大会」は基礎部門「はじめてのおつかい2017」・活用部門「Put or take colorball」・応用部門「つむつむライン」の3部門で行われ、創意工夫し制作したロボットを持ち寄って熱戦が繰り広げられました。それぞれの部門の上位チームは中四国大会・全国大会に出場し、自信と充実感を持つことができました。今後ともコンテスト等をおとして互いに学びあい、知識技能の向上を図り、ものづくりに挑戦する中学生が増えることを期待しています。



出雲市立北陽小学校における表彰の様子



応用部門の様子



創造アイデアロボットコンテストに出場のみなさん

平成29年度

「島根県教育カレンダー-絵画コンクール」を実施しました!

昨年度に引き続き、幼児・児童生徒を対象とした絵画コンクールを実施したところ、「わたしのすきな ふるさと島根」を描いた合計1,808点の多数の作品を応募いただきました。ありがとうございました。

審査の結果選ばれた特選12点、入選24点を掲載した島根県教育カレンダーを県内の各幼稚園・こども園、各学校等へ学級数+5部をお贈りしますのでご利用いただきますようお願いいたします。

なお、特選者には盾・副賞を、入選者には副賞を添えて、各学校へ出向け表彰しました。また、応募者全員に参加賞を贈呈しました。



審査の様子

<特選受賞の皆さん：12名>

松江市立恵曇幼稚園	年中	青 山 直 樹	大田市立仁摩小学校	5年	武 田 遥 花
出雲市立鳶巣幼稚園	年長	福 島 琉 太	益田市立吉田小学校	5年	小 方 泉 希
松江市立竹矢小学校	1年	花 岡 しおり	邑南町立瑞穂中学校	1年	岸 詩 乃
大田市立仁摩小学校	1年	柳 原 和 佳	邑南町立羽須美中学校	3年	岩 谷 太 陽
出雲市立塩津小学校	2年	佐 藤 陽 菜	邑南町立瑞穂中学校	3年	片 山 朋 子
出雲市立檜山小学校	5年	岩 本 陽	島根県立石見養護学校	中学部3年	和 田 龍 一

<入選受賞の皆さん：24名>

出雲市立大津幼稚園	年少	舛 岡 知 樹	大田市立仁摩小学校	5年	平 木 優 衣
松江市立大庭幼稚園	年長	渡 邊 友 理	大田市立仁摩小学校	5年	松 浦 巴 鶴季
松江市立恵曇幼稚園	年長	安 達 姫 乃	大田市立仁摩小学校	6年	田 中 祐 希乃
松江市立恵曇幼稚園	年長	須 田 悠 真	大田市立仁摩小学校	6年	辻 優 美
松江市立城北小学校	2年	拝 上 紗 來	大田市立仁摩小学校	6年	水 野 綾 香
雲南市立寺領小学校	2年	鐘 撞 美 佑	出雲市立平田中学校	1年	釜 屋 美羽花
江津市立川波小学校	2年	岩 田 悠 姫	出雲市立斐川東中学校	1年	富 岡 美由紀
大田市立仁摩小学校	3年	田 中 風 満	出雲市立斐川東中学校	1年	藤 田 真 綾
安来市立布部小学校	4年	岡 本 葵	出雲市立平田中学校	2年	立 石 舞 乃
大田市立仁摩小学校	4年	和 山 ユージン	出雲市立平田中学校	2年	松 本 大 輝
浜田市立国府小学校	5年	清 野 咲 絵	出雲市立斐川東中学校	2年	伊 藤 歩 里
大田市立仁摩小学校	5年	足 立 秀 明	美郷町立邑智中学校	2年	中 田 優 太

<応募いただいた学校・園：57校・園>

幼稚園・こども園等

松江市立大庭幼稚園
松江市立恵曇幼稚園
出雲市立今市幼稚園
出雲市立大津幼稚園
出雲市立高松幼稚園
出雲市立高浜幼稚園
出雲市立鳶巣幼稚園
出雲市立大社幼稚園
出雲市立遙峯幼稚園

松江市立秋鹿小学校
松江市立鹿島東小学校
松江市立八雲小学校
松江市立宍道小学校
松江市立来待小学校
安来市立社日小学校
安来市立宇賀荘小学校
安来市立広瀬小学校
安来市立布部小学校
出雲市立長浜小学校
出雲市立四絡小学校
出雲市立北陽小学校
出雲市立神西小学校
出雲市立檜山小学校
出雲市立東小学校
出雲市立塩津小学校
出雲市立伊野小学校

出雲市立湖陵小学校
出雲市立荒木小学校
雲南市立寺領小学校
奥出雲町立高尾小学校
浜田市立国府小学校
大田市立仁摩小学校
江津市立郷田小学校
津和野町立青原小学校
隠岐の島町立有木小学校

中学校

松江市立湖南中学校
松江市立鹿島中学校
安来市立伯太中学校

出雲市立河南中学校
出雲市立平田中学校
出雲市立斐川東中学校
雲南市立吉田中学校
川本町立川本中学校
美郷町立邑智中学校
美郷町立大和中学校
邑南町立羽須美中学校
邑南町立瑞穂中学校

高等学校

島根県立吉賀高等学校

特別支援学校

島根県立石見養護学校

ご退職予定の皆様へ

教弘保険の満期は65歳です。満期まで是非ご継続いただき「島根教弘友の会」に正会員としてご加入ください。

ご退職後の教弘保険について

教弘保険の満期は65歳です。ただし、退職されますと保険料の支払い方法が変わり、給与の源泉徴収から金融機関口座のお支払いに変わります。また、65歳までの一括払いにされますと、前納割引があります。

65歳の満期後の教弘保険について

新教弘保険K型に加入できます。この場合、健康状態のいかんにかかわらず、既加入の保険金額の範囲内で加入でき、80歳まで継続できます。ただし、友の会会員資格は75歳までです。

ご退職後の正会員の特典について

- ・定年退職の方は、宿泊補助、永年健康祝金、弔慰金、会報のお届け、記念品の贈呈を継続します。また、友の会正会員に移行しますと、結婚・出産祝金などはなくなりますが、新たに友の会正会員入会記念品、人間ドックの助成、毎年支部ごとに開催される友の会支部総会への出席、研修と親睦の旅への参加が加わります。
- ・定年前退職の方は、満60歳を迎えられた年の年度末までは現職会員の資格が継続します。その後、友の会会員となり上記の特典があります。

教弘保険の加入資格について

教弘保険は、満60歳6か月までの現職中しか加入できません。間もなく定年を迎えられる方は、ご加入をご検討ください。

ご退職後も 教弘保険で

教弘保険の手続きは、ジブラルタ生命のLCにお問い合わせください。

ジブラルタ生命保険(株) お問い合わせ先

- | | | | | | | | |
|----------|-----------|---------------|--------------|------------------------|-----------|---------------|--------------|
| ○松江支社 | 〒690-0007 | 松江市御手船場町553-6 | 0852-59-5571 | ○出雲第一営業所 | 〒693-0011 | 出雲市大津町1127-27 | 0853-21-2015 |
| ○松江第一営業所 | 〒690-0007 | 松江市御手船場町553-6 | 0852-59-5571 | ○出雲第二営業所 | 〒693-0011 | 出雲市大津町1127-27 | 0853-21-2015 |
| ○松江第二営業所 | 〒690-0007 | 松江市御手船場町553-6 | 0852-59-5571 | ○浜田営業所 | 〒697-0026 | 浜田市田町113-2 | 0855-22-1703 |
| ○松江第三営業所 | 〒690-0007 | 松江市御手船場町553-6 | 0852-59-5571 | ○益田営業所 | 〒698-0026 | 益田市あけぼの本町9-4 | 0856-31-1510 |
| | | | | ○ジブラルタ生命保険(株)教職員専用ダイヤル | | | 0120-37-9419 |

損害保険事業

🕒 教職員のみなさま専用の保険

教弘 まなびや スーパープラン

教職員賠償責任保険 + 教職員総合保険

☐授業中に生徒がケガ、先生個人に損害賠償請求。

損害賠償金
お見舞金

☐生徒を注意したら人格権の侵害と訴訟を起される。

争訟費用
損害賠償金

☐パワハラだと訴えられる。☑

争訟費用
損害賠償金

☐自転車で他人にケガをさせる。☑

損害賠償金

☐部活動指導中にケガをする。

治療費

☑ 団体割引・損害率による割引あり
約40%割引

※保険料は補償項目ごとに無効処理を行っておりません。
※天災・火災・盗難等の保険料は、団体割引25%のみ適用となります。
※上記割引率は、教職員総合保険に適用となります。

☑ 2. 突発的ケガ・火災・盗難等の場合は保険金支払の対象となります。パワハラをしてもいないのに訴えられた場合が対象で、5,000万円が支払限度となります。

☑ 1. 教職員総合保険で日常生活の賠償事故として支払対象となり、5,000万円が支払限度となります。

加入資格

公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方

- 公立学校の教職員
- 国立学校および私立学校の教職員

☑ 校長先生 ・ 教頭先生 ・ 教諭・講師^(*) ・ 事務職員・用務員

☑ (*) 養護教諭を含みます。

☑ [注意] 大学の医学部、歯学部、薬学部、看護学校等の医師、歯科医師、看護士、薬剤師の育成を目的とする学校に所属する教職員の方および、教育委員会・教育事務所等の職員の方については、加入できません。

中途加入のご案内

満期：平成30年
8月1日午後4時まで

加入依頼日の属する月の翌月1日午前0時から
平成30年8月1日午後4時まで

公益財団法人 日本教育公務員弘済会
日本教育公務員弘済会 検索
www.nikkoko.or.jp

教職員業務中^(*)の賠償責任について補償

(*) 教職員総合保険では教育業務中をいいます。

1. **遡及補償** 初年度加入日より前に行った行為に起因する請求も補償
ただし、保険期間の初日より前に提起されていた請求および保険期間の初日において請求がなされるおそれがある状況を被保険者が知っていた場合はお支払い対象外(教職員賠償責任保険)
2. **延長補償** 教職員をやめた後になされた請求についても**5年間補償**
(教職員賠償責任保険) ※ただし、保険期間末日までに脱退された場合を除きます。
3. **初期対応費用も補償**
身体障害を被った被害者への見舞金等
4. **教職員個人の争訟費用(弁護士費用等)及び損害賠償金を補償**
支払限度額：対人・対物1億円^(*)、その他の事故で5,000万円補償
(*) 対人・対物については、教職員総合保険と教職員賠償責任保険の支払限度額を合算して表記しています。お支払方法等について詳しくはパンフレットにてご確認ください。

先生方の「安心」を、しっかり支える保険です。業務中、日常の様々なトラブルから教職員のみなさまをお守りします。 傷害事故については他の生命保険・共済の給付に関係なく、保険金をお支払いします。

教職員専用の充実した補償内容です。今すぐ、お申し込みを。

このご案内は、「教職員賠償責任保険」「教職員総合保険」の概要について説明したものです。保険の内容は、パンフレットをご覧ください。詳細は団体が保有する保険約款により、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険㈱におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

平成29年7月作成 募集文書番号17-T02441

お知らせ

平成31年度 研究論文の募集時期について

(詳細は募集要項をご覧ください)

教育実践研究論文の募集を、教職員の皆様が応募しやすい時期に変更するため、平成31年度の研究論文の募集期間を、数か月早めて平成31年1月8日(火)～3月31日(日)とします。平成30年度に取り組まれた教育実践の成果をまとめられ、新たな募集期間に多数の研究論文を応募いただくことを期待しております。

なお、平成29年度を取組のまとめである平成30年度の研究論文の募集期間は、本年度と同時期の平成30年5月1日(火)～6月8日(金)です。

研究論文の募集期間

平成30年度研究論文募集 … 平成30年5月1日(火)～6月8日(金) (当日消印有効)

平成31年度研究論文募集 … 平成31年1月8日(火)～3月31日(日) (当日消印有効)

平成30年度 貸与奨学生の募集について (詳細は募集要項をご覧ください)

対象者

原則として親権者(志望者が成人の場合は父母又は本人)が島根県内に在住する者であって、大学院、大学、短大、高専(4年生以上)、専修学校専門課程等に在学し、学資金の支払が困難と認められる者で、平成30年4月1日時点で30歳未満であること。

貸与額

在学1年について25万円、最高限度額一人100万円、決定時に全額一括貸与。(無利息)

返還方法

卒業の年の12月から、奨学金100万円借用者は7年以内、それ以外は5年以内の年賦で返還。

募集期間

平成30年4月10日～平成30年5月10日(当日消印有効)

応募方法

2月に各学校へ配布した募集要項を確認の上、「奨学生申請書」に必要な提出書類を添えて、島根支部事務局に申し込む。

選考

学資金支払の困難の程度等を勘案し、選考委員会で選考し、支部幹事会で決定する。ただし、(公財)日教弘から予算の再配分があった場合は、第2次採用者を改めて決定する。

平成30年度 給付奨学生の募集について (詳細は来年度にお知らせします)

対象者

島根県内の高等学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校(3年生以下)に在学し、就学意欲がありながら学資金の支払いが困難と認められる者で、在学する高等学校等校長の推薦(原則1校1名)がある生徒。ただし、これまでにこの奨学金の給付を受けた者は除く。

給付額

一人当たり15万円(原則として返還の必要なし)

募集人数

44人

募集期間

平成30年6月1日～平成30年7月20日(当日消印有効)の予定

応募方法

5月下旬に各学校へ配布する募集要項を確認の上、「給付奨学生申請書」に必要な提出書類を添えて、島根支部事務局に申し込む。

選考

学資金支払いの困難の程度等を勘案し、選考委員会で選考し、支部幹事会で決定する。

島根教弘会報 平成29年度 第3号

発行日 平成30年3月1日

発行兼編集 〒690-0887 島根県松江市殿町33番地

(公財)日本教育公務員弘済会島根支部

(株)島根教弘

責任者 西智文

TEL 0852-24-1059

FAX 0852-31-6089

TEL 0852-24-7750

印刷・製本 明和印刷株式会社